

# 中央会やまぐち



## 特集 「価格転嫁状況及び賃上げに関する臨時調査」 結果について

Close Up組合 ..... 萩焼協同組合  
中央会TOPICS  
組合TOPICS  
景況動向

3

2024  
MAR  
Vol.791



情報交換交流会「KATARI-BAR in 下関 ～仲間を巻き込みビジネスの力で地域を面白く輝かせる～」を開催（山口県中小企業団体中央会）



ビジネスモデル創出体験ワークショップ「チームクラフト」を開催（山口県中小企業団体中央会）

# Close Up 組合

クローズアップ

## 萩焼協同組合

〒758-0047 萩市大字東田町19番地4

TEL 0838-25-3333

FAX 0838-25-3436

URL <https://hagi-yaki.jp/>

代表理事 櫻田 桂一

理事長

櫻田桂一氏

## 萩市の伝統的工芸品『萩焼』の発展のために

### 組合設立の背景

当組合は、古来よりわが国屈指の陶器として多くの茶人や愛好者に恵愛されてきた萩焼の伝統を重んじ、萩市の代表的文化産業である萩焼の発注情報の受皿をつくり、大口受注にも対応できる体制を整え、組合員の経営体質の強化を図りながら、組合員の経営の安定をはかる事を目的に、平成10年に設立されました。

### 萩焼とは

元々萩の地域は古くから良質の陶土に恵まれており、古くから窯業地帯であったと考えられています。そのような歴史的風土に加えて、輝元をはじめとする毛利一族がいずれ劣らぬ名だたる大名茶人であったことが、萩焼発祥の土壌がつくられたと言われています。一楽・二萩・三唐津という、いつの頃からか言い慣らされてきたこの言葉は、日本の国茶歴史における優越性を端的に物語るものです。

萩焼の特徴には「貫入」という小さなヒビがあり、この貫入により、使用していくうちに器の色に変化がもたらされます。これを「萩の七化け」と言います。磁器質の不変の器と違い陶器である萩焼は、変化を楽しむ、自分と一緒に歳を取る様な器と言えます。

今も昔も、作家の思いが器を生み、手元に迎えた方々が育てる器、それが萩焼です。



### さまざまな展示会に出展

当組合では、組合員の商品を紹介するため、さまざまな展示会に出展しています。

令和5年度は、神奈川県「萩物産フェア」、東京都「テーブルウェア・フェスティバル」などに出展し、首都圏の方へPRを行いました。

また、新しい取り組みとして、萩市の明倫学舎で「萩のうつわ式萩祭」を開催し、組合員の萩焼約5000点を展示販売しました。伝統的な萩焼の魅力だけでなく、萩焼の「今」を伝えられるような展示内容としており、多くの方が来場し、大盛況でした。



### ウェブサイト、SNSでの情報発信

当組合は、情報発信にも積極的に取り組み、令和2年にショッピング機能を備えたウェブサイトを構築しました。同時に、InstagramなどSNSを駆使し、萩焼のファン作りに取り組みました。

作品の紹介をはじめ、萩焼の製作風景など、消費者に興味を持ってもらえる内容となるよう工夫した結果、順調にフォロワー数を伸ばしています。

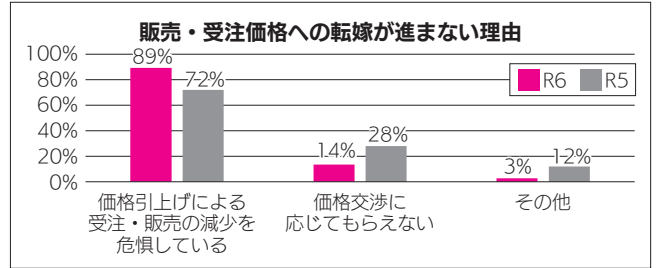
今後も、リアルな展示会とオンラインの両輪で、山口県内外の多くの人に、萩焼の魅力を伝え、萩焼の発展に寄与できるよう、尽力したいと思います。

山口県中小企業団体中央会では、会員組合の中小企業に対し、原材料費等の高騰に対する価格転嫁の状況や賃金引上げへの対応について調査しましたので、その結果についてお知らせします。（昨年も同時期・同内容で実施。会報ではその一部を紹介し、詳細は中央会ホームページに掲載しています。）

## I. 調査の概要

- 1 調査方法：「価格転嫁及び賃上げに関する調査表」による郵送調査
- 2 調査時期：令和6年1月下旬
- 3 調査対象及び回答数  
 調査対象：60事業所（製造業：30、非製造業：30）  
 回答数：57事業所（製造業：30、非製造業：27）

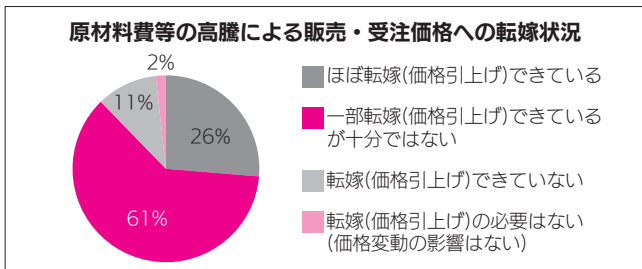
なっている一方、「価格交渉に応じてもらえない」は、14%で前年(28%)より少なくなっている。



## II. 原材料費等増加に対する販売・受注価格への転嫁について

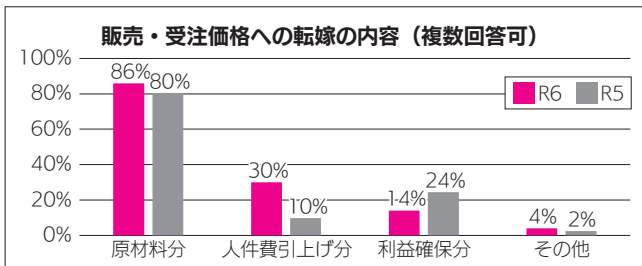
### 1 転嫁状況

- 原材料費等の高騰分を販売・受注価格に「ほぼ転嫁できている」事業所は26%と昨年(22%)に比べ若干増加しているものの、「一部転嫁できているが十分ではない」事業所は61%と前年と変わらない。



### 2 転嫁内容(複数回答可)

- ほぼ又は一部転嫁できているとする事業所において、転嫁の内容は、「原材料分」は86%と昨年(80%)を上回っている。「人件費引上げ分」も30%と前年(10%)よりは高くなっているが、原材料分に比べ人件費引上げ分の転嫁までできている事業所は少ない。



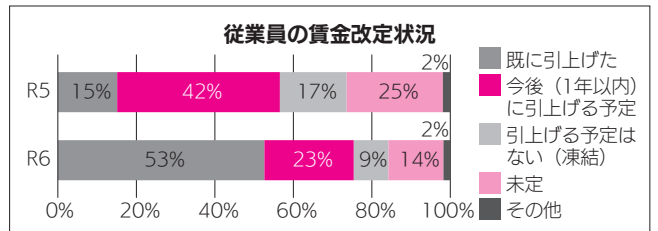
### 3 転嫁が進まない理由(複数回答可)

- 転嫁が不十分又はできていないとする事業所において転嫁が進まない理由は、「価格引上げによる受注・販売価格の減少を危惧」が89%で前年(72%)より多く

## III. 最近の物価高騰に対する賃上げについて

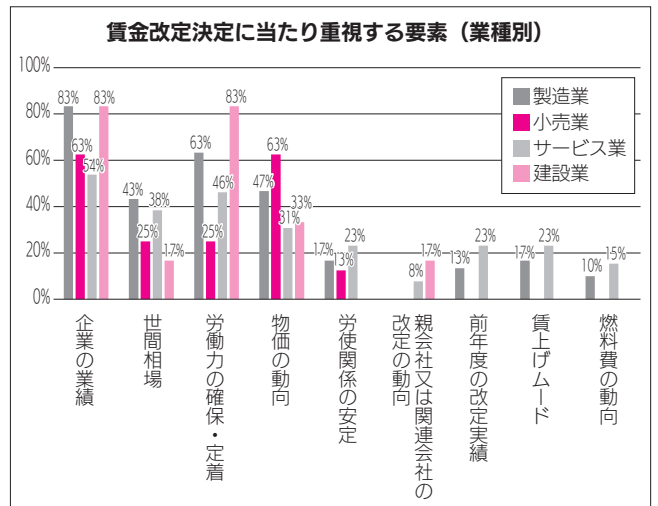
### 1 賃金改定状況

- 最近の物価高騰に対する従業員の賃金について、「既に引き上げた」が53%で前年(15%)より大幅に増加し、「今後(1年以内)に引き上げる」が23%、「引き上げる予定はない(凍結)」は9%、「未定」は14%となっている。



### 2 賃金改定決定の要素

- 賃金改定に当たり重視する要素は、「企業の業績」が74%と最も多いが、前年(87%)より減少し、「労働力の確保・定着」56%(前年48%)、「物価の動向」44%(前年40%)が増加している。人手不足の中、労働力の確保・定着をより重視することが伺える。



## 組合事務局代表者会議を開催

山口県中小企業団体中央会

2月21日(水)、山口市の「セントコア山口」で、中央会の取組についてのご理解と組合事務局間の交流を深めていただくことを目的に、組合事務局代表者会議を開催しました。

はじめに、本会から物価高騰・賃上げ、人手不足、生産性向上・省力化、デジタル化などの中小企業を取り巻く社会的課題と中央会の取組及び支援施策について情報提供を行いました。

続いて、広島食品工業団地協同組合専務理事の二藤徹氏より「広島食品工業団地協同組合の取組と組合事務局の役割について」をテーマに事例発表をいただき、その後、昼食を取りながらの情報交換交流会を行い、他の事務局代表者と賑やかに情報交換・意見交換が行われました。

本会としては、中央会事務局と組合事務局のつながりを深め、組合事務局間相互で交流していただくことで、組合運営の円滑化と活性化が図られるよう、今後ともこのような取組を強めていきたいと考えていますので、組合・組合員企業の皆様の積極的なご参加・ご協力をお願いします。

(連携支援部 岡村)



広島食品工業団地協同組合  
専務理事 二藤徹氏



## 「KATARI-BAR in 下関」を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では1月24日(水)、下関市「JOIN083 大丸下関店7階」及びオンライン配信にて、情報交換交流会「KATARI-BAR in 下関」を開催しました。

令和5年に設立された中小企業連携協同組合Shingariの役員である前田誠一郎氏、北尾洋二氏、植野暢之氏、和田健資氏が登壇し、「協同組合だからできる『新しい働き方・組み方』」をテーマに、組合の設立経緯などについてお話いただきました。

会場・オンライン合わせて70名以上の方が参加され、仲間と連携して地域活性化に取り組む機運が高まった交流会となりました。

(総務企画部 宇多村)



開催レポートはこちら



## ビジネスモデル創出体験ワークショップ「チームクラフト」を開催

山口県中小企業団体中央会

本会では2月10日(土)、周南市「Shunan Innovators Hub Aratana(アラタナ)」にて、ビジネスモデル創出体験ワークショップ「チームクラフト」を開催しました。

本ワークショップでは、参加者が6つのチームに分かれてビジネスプランを考え、プレゼンテーションを行いました。参加者は、講師である株式会社Senjin Holdings取締役の増田陽氏をはじめとするメンターの方々のアドバイスを受けながら、それぞれのプランをブラッシュアップしていきました。

30名以上の方にご参加いただき、仲間と連携してチームで事業に取り組むイメージを「体験」していただくことができました。

(総務企画部 宇多村)



開催レポートはこちら



## 脱炭素経営セミナーを開催

山口県中小企業団体中央会

2月15日(木)、山口市「山口グランドホテル」にて脱炭素経営セミナー「中小企業の未来を拓く」を開催しました。合同会社ワライト代表で中小企業診断士の井本浩嗣氏を講師にお招きし、気候変動が中小企業の事業にどんな影響をもたらすのか、事業環境の変化にどう対応していくか等講話がありました。

脱炭素経営とは気候変動対策の視点を織り込んだ企業経営で、観測事実として山口県を含む九州北部地方の短時間強雨の回数は40年間で約1.5倍に増加しています。こうした自然災害リスクが高まっている中、企業をどうやって持続・成長させていくか、事例を交えながらリスク回避と経営改善策等わかりやすく解説いただきました。  
(連携支援部 前田)



## 組合TOPICS

### 労務管理研修会を開催

山口県印刷工業組合

1月26日(金)、シーモールパレスで、中央会の活性化支援事業を活用し、労務管理研修会を開催しました。社会保険労務士法人もり労務管理コンサルティングの森頭治特定社会保険労務士から「労使トラブル防止の



ために～経営者が知っておきたいポイント～」をテーマに、昨今増えている職場でのトラブルや職場で問題が起きた場合の解決策を中心に、予定されている法改正（労働条件明示事項の追加）、ハラスメントの対応（パワハラ）、問題社員への対応、労使トラブル回避方法など、経営者が押さえておくべきポイントについて学びました。  
(連携支援部 水野)

### 女性創業応援「オレンジメッセ」を開催

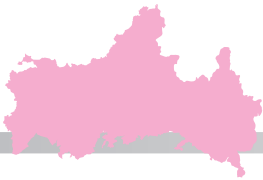
ライフスタイル協同組合

当組合は、1月27日(土)、山口市「山口県総合保健会館」にて、山口県内の女性創業者・創業予定者や女性創業者と交流を深めたい人などを対象に、参加者同士や企業とのつながりづくりを目的とした「オレンジメッセ」を開催しました。



女性創業者の事業についての紹介や、「誰もが活かせるAI！～革命的に変わるあなたのビジネス」をテーマにした特別講演、経営戦略やSNS、AI活用をテーマとしたテーマ別交流会が開催され、情報収集と意見交換の場となりました。

女性創業者の事業紹介は、プレゼンテーションやブース出展により行われ、ブースでは参加者に実際に商品を見てもらったり試してもらったりと、交流しながら自身の事業のPRを行える貴重な場となりました。  
(連携支援部 竹中)



# 月次景況調査結果

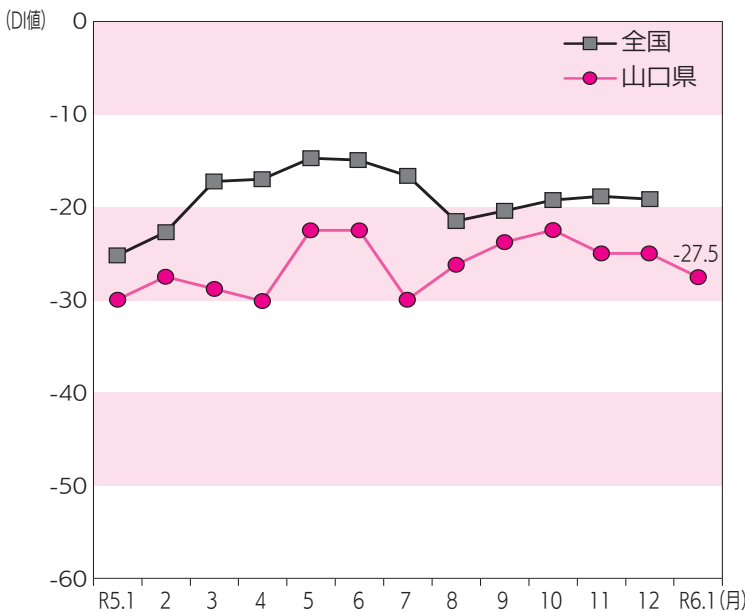
令和6年1月期

売上は、総じてコロナ禍前に戻ってきているものの、物価高騰による消費マインドの減退や人手不足により受注・販売が減少している業種もあり、また、原材料費等の高騰や人件費の上昇分を販売価格に転嫁しきれず、収益の改善がみられないことから、1月の景況DI値は僅かながら悪化している。

人手不足については、多くの業種から事業活動の制約となっている状況が報告されており、さらに働き方改革の進展や目前に迫った物流の2024年問題への対応もあり、人手不足問題が今後の事業経営に与える影響を心配している。

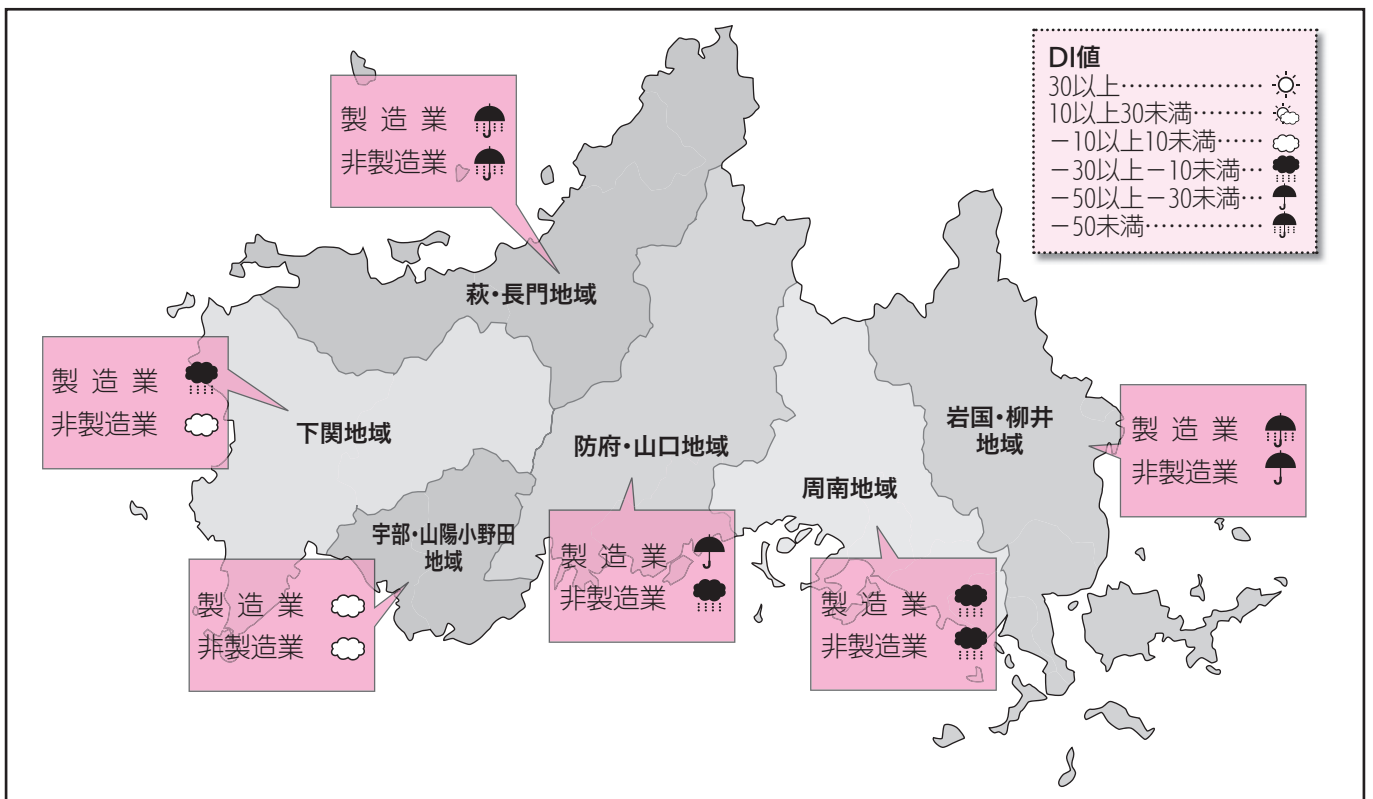
※DI値(前年同月比) = 増加・好転組合割合 - 減少・悪化組合割合

### 業界の景況DI値の推移 - 全国平均との比較 -



### 業種別の景況

	業種	前年同月比	前月比
製造業	食料品	☔	→
	繊維工業	☔	→
	木材・木製品	☔	→
	印刷	☔	↘
	窯業・土石製品	☔	↘
	一般機器	☁	↗
非製造業	輸送機器	☔	↘
	卸売業	☔	↗
	小売業	☔	↘
	商店街	☔	→
	サービス業	☁	→
	建設業	☔	↗
	運輸業	☁	↘
	その他	☔	→



地区・業種を代表する県内組合の役職員の方から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ (<https://axis.or.jp/>) の「月次景況調査」にも掲載していますのでご活用下さい。

製 造 業	食料品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 年末年始の売上は前年並みであった。売上はキープできて、事務の煩雑さ、原材料の値上げなど厳しい状況が続いている。(パン・菓子製造業)</li> <li>○ コロナの影響はほぼなくなり、売上は例年並みとなった。1/1発生能登半島地震では、大規模地震の地域に及ぼす影響を見て、備えの必要性を感じている。(精穀・製粉業)</li> </ul>
	繊維工業	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 状況は横這いだが、悪くはない。(外衣・シャツ製造業)</li> </ul>
	木材・木製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 組合員の平均売上額は、コロナ禍の令和5年1月と比べ15%の減少。物価高で、得意先の値下げ要請が強い。人件費は上昇したが、販売価格への転嫁が追いついていない。</li> </ul>
	印刷	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ これからが繁忙期だが、昨年に比べ見積もりが減り、受注減少が心配。欠員の補充もままならず、オンデマンド印刷への移行も視野に受注を考えていく必要がある。(山口市)</li> <li>○ 紙や原材料の高騰が続いている中、能登半島地震で石川、新潟、富山の印刷業者も被災。今後この災害がどのように影響してくるか、予断を許さない状況である。(下関市)</li> </ul>
	窯業・土石製品	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 公共工事の週休二日制が導入され、工期が遅くなり、出来高が上がらず収益に影響。2023年10月に値上げしたが、更にアップせざるを得ない。(コンクリート製品製造業)</li> <li>○ 萩焼業界は、観光客数の推移に左右されることが多く、1月の観光客数は減少しており厳しい状況である。(陶磁器・同関連製品製造業)</li> </ul>
	一般機器	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 化学、鉄工、電力等製造のメーカーで、今年から本格的にカーボンニュートラルの工事が始まり忙しくなるが、人手不足、残業規制の中、対応が課題である。(下松市)</li> <li>○ 深刻な人手不足による採用投資、賃上げ、老朽化設備の入れ替え、修繕費用等が収益を圧迫している。コスト上昇分を価格に転嫁できることをどこも望んでいる。(防府市)</li> </ul>
非 製 造 業	輸送機器	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 鉄道車両関係の受注量は2024年度後半以降に減少の見通し。2026年度から台湾新幹線を受注見込みで回復の兆しは見えるものの、確定していない。原材料費や水道光熱費の高騰により、収益悪化が続くものと思われる。</li> </ul>
	卸売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 倉庫の保管率は95%。2～3月に100%になる見込み。売上は順調だが、海苔の入庫は前年同様に、価格高騰で買い付けが減少し、やや低調である。(乾物卸売業)</li> <li>○ 下関漁港の入荷・水揚げ状況は、全国的にシケが続いたため、各地からの集荷量、沖合底曳網の操業日数ともに少なく、売上と利益は前年を下回った。(生鮮・魚介卸売業)</li> </ul>
	小売業	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 福袋、新春セール、ショッピングセンターの催しで売上が伸びた。(化粧品小売業)</li> <li>○ 組合員(店舗)が減少傾向にある。(機械器具小売業)</li> <li>○ 再開発で数店舗オープンしたが、人通りは疎ら。業務スーパーへの期待度が高く、徐々に客足が伸びてくることを期待したい。(各種商品小売業 周南市)</li> <li>○ 1月の売上は前年同月比6.5%。前年は寒波で1日臨時休業したが、年始に売上が伸びた。人材不足、生産性の低下、販売機会ロスが見られる。(各種商品小売業 萩市)</li> </ul>
	商店街	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 飲食店は中小グループの宴会需要が伸び、出かけるきっかけともなり理・美容院も相対し好調。ファッション衣料や雑貨等の物販業は、消費の変化で大きく不振。(岩国市)</li> <li>○ 能登半島地震、羽田空港事故等で消費マインドが低下し、また、全消費財が高騰しており、消費者が買い控えをする年初であった。食品の売上は前年と変わらず推移。(萩市)</li> </ul>
	サービス業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 寒暖差が激しく体調を崩す方が多いためか急なキャンセルもあり、予約制のサロン等では多少の影響がある。組合員の高齢化で寒い時期の営業が厳しい店舗もある。(美容業)</li> <li>○ 大手自動車メーカーの出荷停止、型式指定の取り消し処分等で販売会社は顧客対応に追われる中で、車検数等に影響は少ないものの、早期、信頼回復が重要。(自動車整備業)</li> <li>○ 売上はコロナ前に戻った事業所も少なくないが、コストが高止まり、収益としては依然として厳しい。客離れを恐れ価格に転嫁できていない事業所もある。(普通洗濯業)</li> <li>○ 団体客が回復してきている。(旅館業)</li> </ul>
	建設業	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 業界の就業者が大きく減少しているためか、工事量が減少しているにも拘わらず工事をこなすことができない状況が発生している。(左官業)</li> <li>○ 今年に入って見積依頼が減少。トラック、クレーン等建方重機の手配難で、2024年問題で材料入荷やコスト面への影響等を懸念する声があがっている。(鉄骨・鉄筋工事業)</li> <li>○ 工事受注額が例年の8割程度。能登半島地震罹災地域の復興に、相当な財源が割かれると予想され、令和6年度予算がどう措置されるか心配である。(一般土木工事)</li> </ul>
運輸業	☁	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 月中頃から物流動向がやや活発化し、売上は前年比20%の増加。積雪も無く、無事故で運行出来たことが幸いした。ドライバー不足が深刻である。(一般貨物自動車運送業)</li> <li>○ 1/1～20のタクシーチケット取扱金額(税込み)は、前年比+18.8%。前々年度比+61.8%。稼働率は高いが台数が少なく売上が増加しない。(一般乗用旅客自動車運送業)</li> </ul>	
その他	☔	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 4月の介護報酬改定はプラス改定の予定であったが、訪問介護報酬が下がることとなり、訪問の人材確保がさらに厳しくなるのではないかと考えられる。(介護事業)</li> </ul>	

# 組合



組合運営上における注意点等をQ & A方式でお伝えします。

## 決算期のスケジュールについて



当組合は3月末で決算を迎えますが、総会の開催や決算関係書類の提出などはどのようなスケジュールで行えばよいでしょうか？



一般的な決算関係書類提出までのスケジュールは以下になります。  
(決算日を3/31、理事会を5/10、通常総会を5/25と仮定し、役員改選がある場合)  
ポイントを右に記載しております。行政庁への届出や登記等につきましては、法律で期限が定められておりますので、ご注意ください。

3/31	年度末 (決算日)
4/10	決算関係書類等の作成……………①
	監事への決算関係書類等の提出
	監査報告作成、通知……………②
4/25	出資金の変更登記……………③
5/2	理事会の招集……………④
5/10	理事会の開催
5/11	総会開催通知の発送……………⑤
5/25	通常総会の開催……………⑥
	理事会の開催……………⑥
5月末 まで	法人税等の確定申告……………⑦
6/8	決算関係書類等の提出……………⑧
	代表理事の変更登記……………⑨

①組合は決算関係書類等として**事業報告書、財産目録、貸借対照表、損益計算書、剰余金処分案 (または損失処理案)**を作成することが義務付けられています。  
様式は本会HPに掲載しておりますので、この様式に倣い、作成をお願いいたします。



様式集はこちら

②監事は**決算関係書類等を受領した日から4週間経過した日** (もしくは理事との合意により定めた日のいずれか遅い日) までに監査報告を作成、通知します。

③期中に増減があり、決算時の出資金額と登記済みの金額に違いがある場合、**年度末 (決算日) から4週間以内**に登記を行います。

④会日の**1週間前 (定款規定をご確認ください)** までに、各理事に対して理事会招集通知を発送します。  
(ただし理事全員の同意がある場合は招集手続の省略可。)

⑤会日の**10日前 (定款規定をご確認ください)** までに到達するように、通常総会の開催日時、場所、議案を通知します。また理事会の承認を受けた決算関係書類、事業報告書及び監査報告を併せて提供します。

⑥**2年に1度 (定款規定の任期をご確認ください)**、総会にて役員改選を行います。役員改選後、理事会にて代表理事 (理事長) や副理事長等を選定します。

⑦**事業年度終了後2ヵ月以内**に、通常総会で確定した決算に基づいて確定申告および納税を行います。  
(申告期限を1ヵ月延長する特例を受けることも可能。)

⑧**通常総会終了後2週間以内**に、総会議事録を添えて所管行政庁に提出します。

⑨**代表理事の変更登記は、再任の場合も行う必要があります。**  
役員の変更があった場合、**2週間以内**に所管行政庁に届出を行います。

本会では、組合の決算手続きや税務申告書の作成等について学ぶ決算・税務等講習会を開催します。  
組合役職員になられたばかりの方や、改めて決算・税務知識を学びたい方におすすめです。

【日時】令和6年3月18日(月) 13:00~16:00

【場所】小郡ふれあいセンター (山口市小郡下郷1440番地1)

【講師】税理士法人いそべ 代表社員 小平 敏彦氏 (税理士)

お申し込みはこちら





# 令和5年度次世代育成研修会のご案内

## 信頼されるリーダーになろう～ANAの乗務員が教える部下や仲間とのコミュニケーション講座～

本会青年部は、部下との関係を強化するコミュニケーションをテーマに、航空会社ANAの講師をお招きし、ANAで長年実践してきたお客様や仲間と信頼関係を築くための心構えやノウハウを学ぶ研修会を開催いたします。

【日時】 令和6年3月14日(木)  
15:15～ 開会  
15:30～17:30 研修会 信頼されるリーダーになろう～ANAの乗務員が教える部下や仲間とのコミュニケーション講座～  
17:50～19:30 交流懇親会  
ANAビジネスソリューション株式会社 野中 陽子 氏

【場所】 コウベルホテル松政 (山口市湯田温泉 3-5-8 TEL 083-922-2000)

【定員】 30名 (先着順) 【受講料】 無料

【懇親会費】 おひとり8,000円(税込) 【対象】 若手経営者、後継者、経営幹部、組合役職員等

【お問い合わせ・お申込み先】 山口県中小企業団体中央会 (担当: 岡村・前田) TEL 083-922-2606

参加申込はこちら



## 令和5年度事業承継セミナー(第3回) 先人の想いを継ぐ、未来の夢を繋ぐ事業承継

本会では、先代から受け継いだ経営資源をベースにし、新規事業、業態転換、新市場参入など新たな領域に挑戦する後継者が新たな価値やイノベーションを発表する舞台「アトツギ甲子園」運営者を講師に、後継者が挑戦し成長を遂げた様子を伝え、円滑な事業承継の機運醸成を図るため、セミナーを開催いたします。

【講師】



一般社団法人ベンチャー型事業承継  
事業開発・九州エリア統括  
山岸 勇太 氏



やまぐち事業承継・M&A協同組合  
理事 中村 伸一 氏  
(M&Aプランナー)

【開催日時】 令和6年3月15日(金) 14:00～16:00

【開催場所】 山口グランドホテル (山口市小郡黄金町1-1 TEL 083-972-7777)

【定員】 30名 【参加費】 無料

【お問い合わせ先】 山口県中小企業団体中央会 (担当: 前田) TEL 083-922-2606



←参加申込はこちら

山口県地域資源活用型企业組合連絡協議会(やまぐちふるさとくらぶ)が出展します!

## コープやまぐち 60周年記念フェスタ

3月30日(土)、31日(日)

時間: 9:30～17:00(最終日は16:00まで)

場所: 山口きらら博記念公園 山口市阿知須 509 番地 50

県内各地の農産物で作ったお菓子、お茶、  
ジャム、お弁当、漬物など、おいしい商品を出品します。ぜひお越しください!



お菓子(あぶホームメイド、みんと村、河内グラマ、菓子工房  
たぶせ、ふのたに手づくり工房など)



お茶(とくち健康茶、みんと村)



味噌(木間加工センター、ふのたに手づくり工房、来てえね紫福、  
小行司健康グループなど)



ジャム(うずしお母さんの店、あぶホームメイド、  
岩国尾津っこ、のぞみ会など)



弁当(うずしお母さんの店、工房 HaHa など)

※写真は一例です。出店商品は中央会ウェブサイト、Instagram などでお知らせします。



## 運送管理のクラウドシステム開発により 組合員の業務効率化を実現！

「日本全国組合紀行」では、全国の様々な組合の取組について紹介します。  
今回は、クラウドシステムによる組合員の業務効率化を実現した佐賀県の「佐賀県貨物自動車事業協同組合」の取組を紹介します。

### 佐賀県貨物自動車事業協同組合

佐賀県佐賀市西与賀町厘外1592-4  
理事長 原田 一洋

#### 〈設立年月日〉

昭和57年5月1日

#### 〈組合員数〉

71名

#### 〈組合員業種〉

道路貨物運送業



佐賀県貨物自動車事業協同組合HP  
<https://www.sagakakyō.jp/>

#### 〈背景・目的〉

OSのサポート期間終了により、基幹システムの切り替えが迫られる中、組合員においては情報システムへの対応に多額の費用がかかり、導入や移行ができない状況にあった。また専門の人材がおらず、日常の運用に不安もあるなど、システムを十分に活用できていないことに対応すべく、組合で利便性の高いクラウドシステムを開発することとした。

#### 〈取組内容〉

売上管理や備車管理をはじめ、経営分析やデジタルタコグラフとの連動、スマートフォンを利用した作業状況の報告と荷主への荷物お問い合わせサービスの提供等、運送業に必要とされる機能をクラウドで提供する統合管理システム「そらうど」の開発と運用を開始した。まず情報事業化委員会を設置し、基本方針、事業内容、実施スケジュール、アンケートや説明会を通して汲み取った組合員のニーズや問題点にマッチしたシステムを開発することを決定。開発および運用は、情報事業化委員会を中心に、利用者にはリモートで事務局職員が迅速丁寧に対応している。委託先と連携し、利用者からの要望を受けて、システムの改善に役立てている。

運送業者の90%を占める小規模事業者をターゲットに、低コストで使い勝手の良いシステムを提供、多額の設備投資ができず、働く人も少ない小規模事業者にとって力になっている。結果として組合事業の中でも、高速、燃料に次いで、情報が3番目の重要な事業の柱になった。

#### 〈成果〉

「そらうど」運用開始で、組合員の業務効率化・コスト削減・収入増加が実現できた。クラウドシステムにより、データの有効活用も実現。小規模事業者向けに使い勝手の良いシステムと迅速丁寧なサポートで、インボイスにも対応しており組合員以外の利用者も増加し好評を得ている。さらに周囲の技術を利用しやすくすることで、必要な機能やサービスに特化したシステムへの進化を目指す。



クラウド運送管理システム「そらうど」



「そらうど」 HPはこちら